

2020年 ニュースレター 3月号

IVEAT 福岡 Veterinary Specialty Practice (VSP)



2月の活動

大変です。新型コロナウイルスによる感染で老人や私のような老人で糖尿病患者の場合は、死亡率が高いとのこと。心配ですね。マスクも店頭にも、医療機器屋にもなく、外に出ることも心配になります。

3月初めに東京出張を考えていましたが、キャンセル料がかかりましたが、キャンセルにしました。今月末に、フロリダ出張を計画していますが、おそらく、アメリカ入国拒否が始まるのでは無いかと心配しています。

また、2月に行う予定だった腹部超音波集中実習もキャンセルとし、今後、終息するまでは行いません。

ということで、2月の活動はアメリカのオハイオ州にある VetRad という読影会社からの読影を始めました。毎日、2-5症例くらいを読影しています。アメリカの開業医がどのようなことに心配しているか、どれくらい綺麗な画像を撮影しているか、どのような装置を使っているかがわかるので、面白いです。

昨年から、日本では、静岡と滋賀の開業病院のレントゲン画像を読影し、診断書を発行しています。24時間以内に読影できるので、タイムリーに指示もできます。日本でもアメリカのようにもっとこのようなサービスを利用していただけたらと思います。

あとはインターネットセミナーをどのように開催できるかを自分なりに勉強しています。

アメリカ獣医放射線学会認定専門医 宮林 孝仁

3月のセミナー予定

九州赤間で行なっている腹部超音波集中実習は当分の間、開催しません。また、出張も手控えるため、現在、可能なのは、インターネットラウンドやインターネット勉強会（セミナー）になります。ただ、人数が多くなるようなセミナーにならないように、個人病院で気楽に受けられるような方法を考えています。

今までのセミナーを録画しているものもあるので、それらをまず、インターネットセミナーに用いるように、鋭意努力しています。

詳細はホームページをご覧ください。

[Http://www.iveat.jp/index.html](http://www.iveat.jp/index.html)